

科 目 名		生 活				開 講 キャンパス	神 園
担 当 者		松 尾 正 幸・上 赤 博 文					
開 講 年 次	1・3	開講期	前期	単位数	2	必修・選択	選 択
授業の概要 及びねらい		生活科の内容は、自己認識、社会認識、自然認識から構成されている。本講義は、小学校低学年児童の自己認識、社会認識についての知識を与えて、生活科授業構成の力量を形成する。					
授 業 の 到 達 目 標		(1) 小学校低学年児童の自己認識についての基礎的知識を獲得させる。 (2) 小学校低学年児童の社会認識についての基礎的知識を獲得させる。 (3) 生活科の指導と社会科の指導との関連についての理解を育成する。 (4) 学校内や通学路に生息している植物から季節の変化を見つけることができる。 (5) 学校内や通学路に生息している昆虫や野鳥から季節の変化を見つけることができる。 (6) 動物の飼育や野菜や花の栽培を自ら実践し、生命の尊さにつながる指導（命の教育）ができる。 (7) 自然の面白さが実感できる動くおもちゃを考えてつくることができる。 (8) 人間の衣食住のほとんどが生物資源に依存されていることを生活の中で実感できる。 (9) 生活科の指導案を作成することができる。					
学 習 方 法		講義、グループ討議、フィールド・ワーク					
テキスト及び参考書等		文部科学省編著『小学校学習指導要領解説：生活編』日本文教出版					
評 価 基 準 ・ 方 法		到 達 目 標					評価割合%
		知識・理解	思考・判断	関心・意欲・態度	技能・表現		
定期試験		◎					35
小テスト等							
宿題・授業外レポート		◎					35
授業態度				○			10
受講者の発表				○			10
授業への参加度				○			10
その他							
合 計							100
(表中の記号 ○評価する観点 ◎評価の際に重視する観点)							
授業計画（学習内容・キーワードとスケジュール）							
第 1 週	オリエンテーション						
第 2 週	小学校低学年児童の生活						
第 3 週	小学校低学年児童の社会生活（1）学校						
第 4 週	小学校低学年児童の社会生活（2）学校外						
第 5 週	小学校低学年児童の自己認識（1）学校						
第 6 週	小学校低学年児童の自己認識（2）学校外						
第 7 週	小学校低学年児童の社会認識（1）地理的認識について						
第 8 週	小学校低学年児童の社会認識（2）歴史的認識について						
第 9 週	小学校低学年児童の社会認識（3）公民的認識について						
第 10 週	生き物から見た四季の変化（1）学校や通学路の植物						
第 11 週	生き物から見た四季の変化（2）学校や通学路の動物						
第 12 週	生き物から見た四季の変化（3）野菜や花の栽培						
第 13 週	生き物から見た四季の変化（4）植物遊び						
第 14 週	水や風を利用した手作りおもちゃの製作						
第 15 週	衣食住と生き物						
第 16 週							
備 考							